

社協だより

しろいし

～支えあう まちづくり～

No.90

令和8年
8月1日発行



6月16日（火）
越河オープンカフェ
「越河小唄の踊り」

社会福祉
協議会とは

地域のお子さんから高齢者の方まで、みなさんが生涯を通して安心して暮らせるよう、福祉活動の参加・利用の支援、日常生活などの相談受付、募金・ボランティア活動、介護保険事業などを行う法人です。

社会福祉法人白石市社会福祉協議会

「社協だよりしろいし」は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に発行しています。



令和7年度 主な事業報告および収支決算

主 な 事 業 報 告

●法人運営事業

■地域福祉活動計画事業

当会では、各地区のみなさんと一緒に策定した第2次白石市地域福祉活動計画を推進するため、地区担当者が地域に出向き、各地区のみなさんと地域福祉課題解決に向けて活動しています。今年度も地区担当制とし、地域と社協のつながり作りに努めます。

■ブックスタート事業

市の6か月育児相談で絵本を贈呈する事業。抱っこのぬくもりのなかで絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを赤ちゃんに届けます。年間で74冊を贈呈しました。



●共同募金事業

■福祉体験学習

市内の小・中学校を対象に、白杖や車イス・パラスーツなどの体験を通して、人を思いやる心や想像力、福祉への関心を高め、身近なものとして感じてもらうための取り組みへの支援を行いました。

■ふれあいサロン

社会的孤立や運動機能の低下を防ぎ、誰もが健康長寿であるために、通いの場への運営経費やレクリエーション用具の貸し出しの支援を行い、住民同士の仲間づくりや、見守り活動の場となるよう取り組みました。

●地域福祉推進事業

■高齢者等地域ささえ愛互助活動支援事業

ひとり暮らしや高齢者世帯など、地域の中の「日常生活のちょっとした困りごと」がある人たちの在宅生活を支援し、住民同士の支え合い・市民のボランティア活動の促進を目的とした登録制の有償ボランティアサービスです。家事支援サービス513回・移動支援サービス70回を行いました。

■生活支援体制整備事業

いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けるために、介護予防の一環として地域のみなさんが開催するサロン活動の支援や出前講座などの支援を行いました。

●やまぶき園管理運営事業

心身に障がいのある方の社会参加促進を図るために、1日平均14人の通所者に、作業の委託を受けたタオルたたみ・箱折りなどの指導や生活訓練を行いました。

●緊急援護事業

困窮世帯の生活の安定と自立支援のため、必要な世帯に対し、応急小口資金貸付等の相談を行いました。

●介護保険・障害福祉事業

ホームヘルパーによる高齢者の自立した生活のお手伝いや、ケアマネジャーによる利用者の心身の状態・希望などにあった適切な在宅サービスが利用できるようなケアプランの提案により、介護を必要とする方の生活を支援しました。

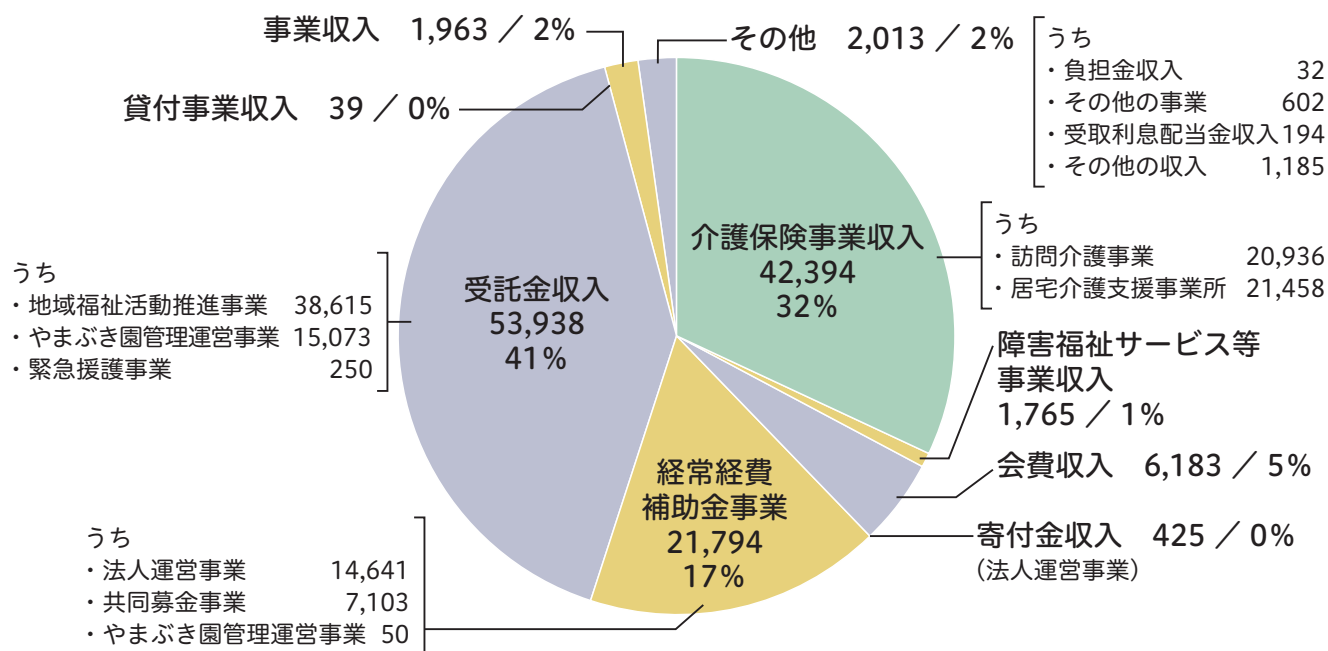
また、障がいのある方の介護や家事などの日常生活や外出支援を行いました。



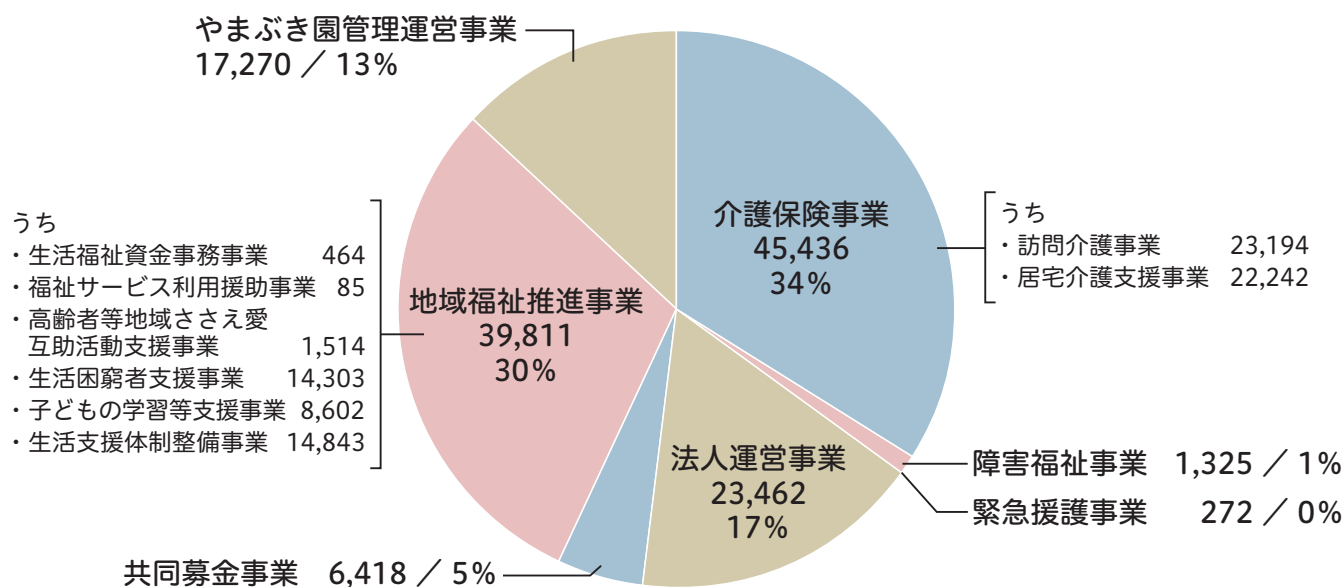
収 支 決 算

(単位：千円)

●収入総合計額 1億3,051万4千円



●支出総合計額 1億3,399万4千円



●繰越金 △348万円



サロン活動紹介

1. 大平よってがいカフェ

5月8日（金）社協からレクリエーショングッズであるモルックを持参し、大平よってがいカフェに訪問させていただきました。みなさんモルックが初めてとのことで、実際に体験しながらルール説明後ゲームを開始しました。みなさん点数を見ながらちょうど50点になるように何本倒すか必要な点数の棒を1本倒すかを考えながら両チーム上手に狙いゲームを進め、大盛り上がりでした。



2. ロックいきいき仲よし会

6月10日（水）「ロックいきいき仲よし会」でライフtoソーシャル代表 高橋祐也さんたかはし ゆうやによる「脳と心と身体を整える健康講座」の出前サロンが開催されました。東洋医学の話や呼吸について、季節や体調に合わせたセルフケア（ツボ等）を教えてくださいました。実際にツボを押し、自身の体の状態を確認しながら学びました。



3. 越河公民館オープンカフェ

6月16日（火）越河公民館オープンカフェにお伺いしました。会場にはたくさんの地域の方々が参加されました。越河小唄の会のみなさんと一緒に踊り、全員参加で囲碁ボールを楽しみ、最後はじゃんけん大会で盛り上がりました。



4. 深谷公民館「コミュニケーション麻雀」

6月19日（金）深谷公民館で開催されているコミュニケーション麻雀に訪問させていただきました。みなさんコミュニケーション麻雀経験者とのことで準備からゲームまでスムーズに行われました。チームで話し合いながらゲームを進めていき、大盛り上がりでした。





誰でも

気軽に

楽しく



5. 大鷹沢公民館～体力測定＆健康講座～

6月16日（火）白石市の健康推進課と地域包括支援センターによる「体力測定と健康講話」が開催され、地区の保健事業推進員をはじめ、住民30名が参加しました。体力測定は「上半身」の握力測定と「下半身」の片足立ちで、年齢によって5段階に評価され、フレイルチェックとあわせて、個別に保健師よりアドバイスがありました。理学療法士の坪田朋子先生からは、「体の何処を鍛えたらよいか」「運動の優先順位」など転ばない体づくりのコツを教えてくださいました。



6. サンフラワー

7月3日（金）ボッチャの出前講座でサンフラワーを訪問しました。初めての方が多かったですが、何回かやるうちに「あそこを狙うといい」「ジャックボールを外に出すといい」とお互いに声を掛け合い楽しんでいただきました。



白石市ボランティア連絡協議会 交流会

白石市ボランティア連絡協議会の交流会「たくさん笑って、楽しく運動しよう！」を6月23日（火）中央公民館で開催しました。

保科香代子先生を講師に、楽しく体と脳を動かしました。全員とふれあい、話し合いながら進めていくゲームで笑顔あふれる会になりました。普段は違う団体で活動をしているみなさんの交流の場となりました。



共同募金委員会だより

－ 編集発行 －
白石市共同募金委員会
会長 紺野 澄雄

令和7年度 募金のご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

運動期間 令和7年10月1日～12月31日

募金総額

5,698,336円



■戸別募金（白石市自治会連合会）

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	2,939,750円	大鷹沢支部	304,150円
越河支部	233,200円	白川支部	248,050円
斎川支部	161,150円	福岡支部	1,134,650円
大平支部	405,400円	小原支部	120,450円
合 計		5,546,800円	

■学校募金

- ・白石第一小学校児童一同
- ・越河小学校児童一同
- ・大平小学校児童一同
- ・大鷹沢小学校児童一同
- ・白川小学校児童一同
- ・福岡小学校児童一同
- ・小原小学校児童一同
- ・白石南小学校児童一同
- ・白石中学校生徒一同
- ・福岡中学校生徒一同
- ・小原中学校生徒一同
- ・白石南中学校生徒一同
- ・白石高等学校生徒一同

合 計 31,134円

■職域募金

- ・白石市役所職員一同
- ・（社福）伯和会職員一同
- ・（社福）不忘会職員一同
- ・（社福）白石市社会福祉協議会職員一同

合 計 48,156円

■その他募金

- ・ラ・ラファイブ
- ・窓口募金箱
- ・大鷹沢まちづくり振興協議会
- ・匿名
- ・ハートフルベンダー募金

合 計 72,246円

令和7年度は共同募金を財源とした助成事業により下記団体が支援を受けました。

〈住民力・地域力・福祉力を高める支援事業〉

白石市地域婦人団体連絡協議会、ボランティアはなまる、大鷹沢まちづくり振興協議会、白川地区ボランティア友の会

〈困難を抱える子どもや家族への支援活動助成事業〉

白石市手をつなぐ育成会 本人部会ちゃれんじど、子ども食堂さんまのWA

〈NHK歳末たすけあい事業費による助成〉

白石みのり保育園、NPO法人白石うぐいす会、白石市福祉作業所やまぶき園

歳末たすけあい募金

運動期間 令和7年12月1日～12月31日

募金総額

4,030,881円



■戸別募金（白石市自治会連合会）

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	2,021,980円	大鷹沢支部	210,140円
越河支部	161,120円	白川支部	167,880円
斎川支部	111,340円	福岡支部	783,940円
大平支部	259,920円	小原支部	83,220円
合 計		3,799,540円	

■街頭募金

- ・白石刈田仏教会
- ・ボーイスカウト白石第一団

合 計 186,217円

■その他募金

- ・白石友の会
- ・新町サロン
- ・匿名

合 計 21,630円

■イベント募金

- ・福岡公民館まつり
- ・ボランティアグループ武家

合 計 23,494円

■令和7年度歳末たすけあい配分事業実績額

歳末たすけあい募金収入	
令和6年度歳末たすけあい繰越金	769,941円
令和7年度歳末たすけあい募金	4,030,881円
合 計	4,800,822円

歳末たすけあい配分事業額

ひとり暮らし高齢者（75歳以上）	858人	3,432,000円
ねたきり高齢者の介護者	20人	140,000円
要支援者	19世帯 35人	175,000円
配分諸経費		66,572円
合 計		3,813,572円

令和7年度歳末たすけあい繰越金 987,250円

－ 白石市の福祉活動を支える －

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

令和8年10月1日より、赤い羽根共同募金運動が始まります。皆さまからの募金は、「ふれあいサロン事業」への助成や福祉への関心を高める「福祉体験学習」など、地域の福祉活動を支える大切な財源として活用されています。今年度も、皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

令和7年度は次のような活動に役立てられました



ふれあいサロンへの助成
楽しく脳トレ：南町いきいき健康教室



福祉体験学習への助成
車いすバスケット体験：福岡中学校

その他

- 障害者福祉施設団体への助成
- 白石市ボランティア連絡協議会への支援
- 社協だよりの発行
- 社会福祉大会事業（3年1回）

など、地域の様々な活動に赤い羽根共同募金が活用されています。

白石市福祉作業所やまぶき園 ～ 利用者募集 ～

福祉作業所やまぶき園では、在宅の知的障害などがある方を対象に、通所による生活訓練及び作業訓練を行い社会復帰及び社会参加の手助けを行っています。

運営は、白石市からの指定管理委託を受け、本福祉協議会が行っています。現在、14名在籍しており、年齢33～78歳の方が和気あいあいとした雰囲気の中で、毎日作業に従事しています。

主な作業は、クリーニング後のタオル等折りや贈答用の笹かまぼこ・お菓子の箱折り作業などです。また、空缶や紙類のリサイクル品回収分別を行い、通所者に工賃としてお支払いしてます。

☆ 見学や体験通所也大歓迎です。 ☆

ご希望される方は、下記までお気軽にご連絡ください。

★連絡先／989-0248 白石市南町一丁目3番37号
電話（FAX）0224-26-2243



箱折り作業



タオル等折り

お知らせ

『不要入れ歯のリサイクル』にご協力ください

この入れ歯リサイクル活動では、不要となった入れ歯から金属を回収し、NPO 法人日本入れ歯リサイクル協会を通じてリサイクルを行っています。リサイクルによって得られた収益は、社会福祉協議会の福祉事業や、(公財) 日本ユニセフ協会を通じて世界の恵まれない子どもたちの支援に役立てられます。

ご家庭に眠っている不要な入れ歯はありませんか。

長年使用したものや、合わなくなった入れ歯がございましたら、ぜひリサイクル活動にご協力ください。

リサイクル対象の入れ歯

回収可能な入れ歯は、**金属の付いている入れ歯**です。(例：歯にかけるバネが付いているもの、歯を覆う被せ物、部分的な詰め物、ブリッジなど)

※金属の付いていない入れ歯はリサイクルできませんのでご了承ください。

不要入れ歯の回収方法

1. 入れ歯の汚れを落とし、**熱湯または入れ歯洗浄剤で消毒**してください。
2. 入れ歯をビニール袋に入れてください。
3. 入れ歯回収ボックスへ投入してください。

入れ歯回収ボックスの設置場所

白石市役所 1階ホール（正面入口右側）
所在地：白石市大手町1-1



24時間テレビ49「愛は地球を救う」チャリティ募金活動を実施します。

8月29日(土) 10:00～14:00まで、セラビ白石店にて中高生ボランティアによる24時間テレビ49「愛は地球を救う」チャリティ募金活動を実施します。今年度、チャリティTシャツ(1枚/2,000円:M・Lサイズ)を販売いたします。その他グッズの販売は行いません。みなさんの温かい募金をお待ちしております。ご協力、よろしくお願いいたします。



昨年のボランティアのみなさん

令和8年度ひとり暮らし高齢者の集い (みんなで元気に楽しみましょう)

■日時・場所 / 10月22日(木) 10:00～
白石市中央公民館 大ホール
■対象者 / ひとり暮らし高齢者
(70歳以上)

■内容 / ラ・ピエドラ・ブランカ(南米音楽)
「ヨシヒデの昭和歌謡ヒットメドレーVol.2」
新曲誤嚥性肺炎対策ソング「ぞうさんのなきごえは？」



※8月中に対象者にお知らせいたします。お知らせが届かない場合にはご連絡ください。

聴覚障害者のための「みみサポサロン」を開催します(手話通訳・要約筆記付き)

■日時・場所 / 10月27日(火) 13:30～15:30 白石市中央公民館 1階 ホール
■内容 / いつまでも若々しくいるためには、お口の健康を保つことがとても大切です。誤嚥性肺炎や歯周病、オーラルフレイルなどを予防してお口の健康を保つ秘訣を歯科衛生士さんから教わります。講話の後は、参加者の皆さんでおしゃべりを楽しみましょう。
■参加費 / 無料(申込不要)
■聴覚障害に関する相談を受け付けます。サロンと並行し、聴覚障害に関する相談を受け付けます。「補聴器ってどう購入したらいいの?」「聞こえにくくなって困っている」など、お気軽にどうぞ。予約優先で、筆談や手話で対応します。

お問い合わせ 宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)

TEL: 022-393-5501 FAX: 022-393-5502 E-mail: info@mimisuppo-miyagi.org



みみサポ
ホームページ

あたたかい善意ありがとうございました

福祉に活用してほしいと、みなさんから温かい善意が寄せられました。

◆ご寄付の御礼(令和8年3月1日～令和8年6月30日)

- JAみやぎ仙南白石地区小原支部 支部長 四竈ミエ子 様 / 2,259円
- 松田音楽事務所 代表 松田 勝 様 / 50,000円

◆自動販売機売り上げの一部が寄付され、地域福祉に充てられます。(令和8年3月1日～令和8年6月30日)

- トーカドエナジー(株)白石工場 様 / 6,129円
- 東北電力ネットワーク(株)白石電力センター 様 / 4,070円



社会福祉法人 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市総合福祉センター内)

TEL: 0224-22-5210 FAX: 0224-22-1571
生活総合相談(生活困窮者): 0224-22-2130

○E-mail: info@shiroishi-shakyo.jp

○白石市社協ホームページ <https://shiroishi-shakyo.jp/>

公式 Facebook もぜひご覧ください。Qしろいし社協 検索



しろいし社協

